

事業所名

ミックスベリー

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

31日

法人（事業所）理念	自分らしく生きていく力を育み、自立に向けた支援、自分らしく生きていく力を育む支援を行っていきます。						
支援方針	ひとりひとりの個性や、持っている能力をできるかぎり活かしながら、自己肯定感を持つことができるようサポートします。就学に向けて安心して学ぶことのできる時間と環境を用意し、みんなが楽しく過ごせる場所になるよう努めています。						
営業時間	10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	なし	
	支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	○自立に向けて自分で出来ることを増やせるよう、排泄の支援や身だしなみを整える支援を行っていきます。 ○支援ツール等を使用しながら職員と一緒に考えて行動できる力をつけていきます。					
	運動・感覚	○身辺動作の自立に向けて、必要となる身体的スキルの向上をさせ、動作の獲得を支援します。 ○季節に合った製作物の活動や、折り紙、粘土、ブロック等の感覚遊びを用いて、指先の動きをコントロールする力をつけていきます。					
	認知・行動	○視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分活用して認知機能の発達を促す支援を行っています。 ○遊びや関わりの中で、自分の気持ちを他者に伝えることができるよう支援します。					
	言語 コミュニケーション	○児童に合わせてSSTを実施し、コミュニケーション能力の発達を促します。 ○写真や絵カードを使用して、視覚化した支援を行います。					
	人間関係 社会性	○就学に向けて集団活動を通して人の接し方や協調性を育むことができるよう、支援していきます。 ○土曜日や長期休暇の活動で公共交通機関の利用やイベントに参加し地域との交流を行います。					
家族支援	○事業所内の様子で気になることがあれば保護者に報告し、情報共有を行います。 ○子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組みます。 ○関係者・関係機関との連携による支援体制を構築します。			移行支援	○具体的な移行を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ○他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築します。		
地域支援・地域連携	○地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。 ○保育所、福祉サービス等と連絡を取りたりサービス担当者会議等を行って情報共有しています。			職員の質の向上	○発達障害支援、感染症対策、救急救命講習等、年に2回以上の外部研修を受講し、子どもの特性に応じた対応など、職員の資質向上に努めています。 ○虐待防止、身体拘束適正化、内部研修や勉強会を実施します。		
主な行事等	○課外活動、公共交通機関の利用、クリスマス会、初詣、夏祭り、お茶会、BBQ等 ○体験活動（野菜の収穫、芋ほり、絵付け、雪遊び等）						